

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和5年3月1日(2023.3.1)

【国際公開番号】WO2022/210600

【出願番号】特願2022-556668(P2022-556668)

【国際特許分類】

C 11 B 3/04(2006.01)

A 23 D 9/02(2006.01)

A 23 D 9/007(2006.01)

10

【F I】

C 11 B 3/04

A 23 D 9/02

A 23 D 9/007

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月14日(2022.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

粗バーム油(C P )の精製工程において、脱酸及び/又は脱ガム処理後に、脱色作業工程に供する際に、酸を水溶液添加する工程を含み、脱色工程後の油脂中のリン濃度が10 ppm以下、230 ~ 260 での脱臭工程後の油脂が下記を満たす、物理精製バーム油(R B D P )の製造方法。

脱臭工程後の油脂品質:

- ・グリシドール及びグリシドール脂肪酸エステルの含有量が、グリシドール当量で1.5 mg / kg 以下
- ・CDM安定性時間が10時間以上

【請求項2】

前記、酸を水溶液添加する工程において、酸として下記の水溶液を0.01 ~ 1.0重量%添加する、請求項1に記載の、物理精製バーム油(R B D P )の製造方法。

- ・濃度1 ~ 8.5重量%である、クエン酸及び/又はリン酸水溶液

【請求項3】

前記、酸を水溶液添加する工程が、脱色工程における白土と油脂の混合物に、酸水溶液を添加する工程である、請求項1又は請求項2に記載の物理精製バーム油(R B D P )の製造方法。

【請求項4】

前記、脱臭工程が下記条件である、請求項1 ~ 請求項3のいずれか1項に記載の物理精製バーム油(R B D P )の製造方法。

- ・真空度100 ~ 800 Pa
- ・水蒸気使用量0.5 ~ 5重量%

【請求項5】

請求項1 ~ 請求項4のいずれか1項に記載の物理精製バーム油(R B D P )の製造方法による、物理精製バーム油(R B D P )のグリシドール及びグリシドール脂肪酸エステルの低減方法。

40

50